



宇治市 音楽連盟だより

第110号

令和元年11月15日
発行 宇治市音楽連盟
会長 中西 秀樹
宇治市広野町小根尾 138-16

宇治市音楽連盟 検索

第33回 音連ミュージックフェスティバル 2019

10月13日(日) 宇治市文化センター 大ホール 開催



会場全体が一体となって「翼をください」を合唱したフィナーレ

第33回 音連ミュージックフェスティバルを終えて

宇治市音楽連盟会長 中西 秀樹

10月12日から13日にかけて日本列島は台風19号に襲われ、特に東日本に大きな被害を与えました。13日にミュージックフェスティバルを開く予定にしていた私たちは気が気ではありませんでした。直撃を受ければ中止を余儀なくされるけれど、かといって代替の日程を簡単に用意することはできません。翌月に別のホールで、ということも検討はしましたが、幸いにも前日のうちに台風はこの地域を通り過ぎてくれました。その代わり前日の土曜日に定期練習を予定していた団体は練習を中止せざるを得なかったため、希望する団体には本番当日午前中の練習に特別の配慮をしました。それ以外にも台風の影響で流通の混乱からプログラムが届かないかもしれない、パンの販売もできないかも、など心配の種がいっぱいありました。(いずれも幸い事なきを得ましたが・・・)

当日は雨風もおさまり、予定していた全団体が出演できたことにほっと胸をなで下ろしたものでした。(2年前にもこの催しは台風襲われ1団体が出演を取りやめたことがあったので)

さて、オープニングコーラスや全体合唱などは昨年までと異なるやり方を取り入れました。これらはMF事業委員会で参加団体から出された意見をもとに工夫したものです。このようにフェスティバルの進行は毎年回を重ねるごとに少しずつ工夫を加えているので、前よりよくなったと感じていただける面もあるかと思いますが、それでもまだまだ配慮や工夫が足りないところもあると思います。今後事業委員会等で今回のミュージックフェスティバルの成果と課題を関係者みんなでお話し合い、来年のミュージックフェスティバルがよりよい催しになるようにしていかなければと思います。

このミュージックフェスティバルは私たち宇治市音楽連盟の最も大切にしている事業です。この催しがますますよいものになりますよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。